

## ～園長挨拶～

地域の皆様、関係機関の皆様、支援団体様個人の皆様、当園運営にご理解とご協力いただき誠にありがとうございます。

昨年度より徐々にではありますが、日常生活、行事などを通常時に戻しています。子ども達は園行事を非常に楽しみにしていることが、コロナ自粛期間でより理解できました。園生活がより一層充実したものになるように、職員一丸となってまいります。また、行事实施に際しましては、寄付や寄贈を頂き、充実した行事の実施ができております。引き続きご支援いただければ幸いです。

今年度は、2つの環境整備の充実を行い、運営してまいります。1つ目は職員の安定した体制整備です。各ユニットに年度当初に配置した職員が年間を通じて変更がないように目指します。そして、子ども達の「安心、安全」に繋がります。2つ目は、物理的な環境整備です。児童達、職員達が生活するユニットが常に清潔感があり、快適に生活できるようにしてまいります。この2つを重要視して、児童達が日常生活、そして余暇生活が充実したものになるようにします。

新たに6名の職員が入職いたしました。皆、素晴らしい志を持ち、児童達の支援にあたっています。新任職員からベテラン職員までが、皆を尊重し合い、まつば園の発展を目指してまいりますので、皆さま、引き続きご支援の程よろしくお願いいたします。

まつば園 園長 山川庸介

## ～法人ロゴの完成～



この度、法人イメージを図案化した法人ロゴを作成いたしました。

鳥は板橋区の鳥である「ハクセキレイ」を使用して、松ぼっくりをくわえています。

青色の曲線は、板橋区を流れる「石神井川」をイメージしており、ローマ字のMになるようにデザインをしています。創設した年を記載することで、当法人の歴史が内外に伝わると考えています。

背景にオレンジ色を入れたのは、「虐待防止」の色でもあるためです。

今後は、名刺、バッジ、横断幕等に使用していく予定です。

## ～令和年度 辞令交付式の様子～



## ～新任職員のご紹介～

### 西口保育士

転職サイトの紹介より施設見学させてもらい、子どもたちの力になりたいと思い入職したいと考えました。

まずは子どもたちが安心して生活できる環境を作ってあげたいです。そこから子どもたちが社会に出ていくために必要な力を、一緒に身につけていけるように関わっていきたいです。

### 松田保育士

私は、元々別の児童養護施設で4年働いていて、次のステップに移りたい、他の施設を観てみたいと思い、東京の児童養護施設を調べてみると、まつば園のホームページにたどり着き、長い歴史もあり、また別の形態の施設で、とても充実している施設と思い、見学で色々なお話を伺い、様々な場面での子どもの関わり、職員への配慮、興味と関心を持ち、入職致しました。家庭そのものの場所で暮らす子どもたちとの生活全般、子どもとの関わりを大切に、将来に向けた子どもたちとともに成長できるようにしていきたいです。

### 谷垣児童指導員

ネットで調べていて、理念などに共感し、見学を希望しました。その際、職員さんと子どもたちの温かい雰囲気や、チームワークに魅力を感じ就職を希望いたしました。

他にも行事ごとにも力を入れており、まつば園全体での交流があることにも魅力を感じました。自立を土台に子どもファーストで物事を考え子どもたちと過ごしたいと思います。また、松葉園の行事なども積極的に取り組み、より子どもたちが安心して楽しい日々を過ごせる様貢献していきます。よろしくお願いいたします。

### 飯島保育士

専門学校先生に紹介してもらい、最初はアルバイトとしてはじめました。仕事をしていく中で、子どもたちに温かく接する職員さんの姿を見たり、施設環境が清潔に保たれていたため就職を決めました。日々の会話や遊びから、子どもたちとの信頼関係を築き、子どもたちの笑顔を守って活けるような職員になれるように頑張っていきたいと思っています。

### 齋藤児童指導員

見学にお伺いさせていただいた際に、アットホームなあたたかい雰囲気に魅力を感じたからです。また、食育に力を入れていて職員がいちから手作りで食事を作るといったところにも惹かれ、就職を希望致しました。まつば園は行事がたくさんあるので、子どもたちと一緒に楽しみながら、日々の関わり合いを通して子どもたちが安心して過ごすことのできる居場所作りに少しでも貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

### 田中児童指導員

昔から子どもに携わる仕事がしたいと考えていましたが、その中でも特に子どもたちと生活をしながら成長に寄り添うことのできる児童養護施設に興味を持ち、大学では社会福祉士の勉強をしていました。実際に施設を見学させていただいた際に、子どもたちの得意なことや好きなものを尊重し、個性を伸ばせるように支援しているというところに魅力を感じ、就職を希望しました。

まずは一日でも早く業務を覚え、子どもたちと遊ぶ時間や話す時間を確保し信頼関係を築いていきたいと考えています。その中で、子どもたちの長所や好きなこと等だけでなく自分自身の長所等も探求し、自分自身の長所を活かした子どもたちへの寄り添い方を見つけていきたいと考えています。

## ～卒業を祝う会の様子～

今年度は 6 名の高校生が卒業をしました。それぞれ選択した道に進んでいます。皆様の応援もよろしくお願いいたします。



## ～子ども達の作品紹介～



小5 作品



中2 作品



高3 調理



高1 イラスト